

2019年3月期 第1四半期決算

2018年4月1日 ～ 2018年6月30日

伊藤忠商事株式会社



2019年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2018年8月3日
上場取引所 東

上場会社名 伊藤忠商事株式会社
 コード番号 8001 URL <https://www.itochu.co.jp/ia/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長COO (氏名) 鈴木 善久
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 天野 優 TEL: 03-3497-7295
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収 益		営業利益		税引前四半期利益		四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期包括利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	2,613,081	114.4	71,696	0.8	141,207	3.2	116,719	2.5	113,364	4.8	125,539	10.7
2018年3月期第1四半期	1,218,792	10.1	71,108	46.8	136,875	40.8	113,926	50.2	108,191	48.0	113,409	—

	基本的1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	73.14	—
2018年3月期第1四半期	69.46	—

(参考) 1. 持分法による投資損益 2019年3月期第1四半期 59,040百万円 (23.7%) 2018年3月期第1四半期 47,715百万円 (28.6%)
 2. 四半期包括利益 2019年3月期第1四半期 129,933百万円 (7.8%) 2018年3月期第1四半期 120,516百万円 (—%)

(2) 連結財政状態

	総 資 産	資 本 合 計	株 主 資 本	株 主 資 本 比 率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	8,885,515	3,041,135	2,721,585	30.6	1,755.94
2018年3月期	8,663,937	2,984,351	2,669,483	30.8	1,722.06

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期第1四半期	52,498	△ 29,038	△ 21,703	437,724
2018年3月期第1四半期	77,514	△ 44,389	△ 51,653	587,844

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	32.00	—	38.00	70.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	37.00	—	37.00	74.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	当社株主に帰属する 当期純利益	基本的1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益
	百万円	円 銭
通期	450,000	12.4
	%	290.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)当社の経営計画及び業績評価は通期ベースで行っており、第2四半期連結累計期間の業績予想は作成していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.6「2.(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	1,662,889,504株	2018年3月期	1,662,889,504株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	112,960,843株	2018年3月期	112,725,195株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	1,550,014,544株	2018年3月期1Q	1,557,654,470株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本四半期決算短信に記載されているデータや将来予測は、本四半期決算短信の発表日現在において入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により影響を受けることがありますので、実際の業績は見通しから大きく異なる可能性があります。従って、これらの将来予測に関する記述に全面的に依拠することは差し控えるようお願いいたします。また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。
- (2) 連結業績における営業利益は、日本の会計慣行に従い表示しております。
営業利益は、「売上総利益」、「販売費及び一般管理費」及び「貸倒損失」を合計したものです。
- (3) 「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 4
① 連結財政状態	P. 4
② 連結キャッシュ・フローの状況	P. 5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 6
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	P. 6
3. 要約四半期連結財務諸表	P. 7
(1) 要約四半期連結包括利益計算書	P. 7
(2) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(5) 事業セグメント情報	P. 12
(6) 継続企業の前提に関する注記	P. 12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

【当第1四半期連結累計期間】(2018年4月1日～2018年6月30日)

〔経済環境〕

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では雇用・所得環境の改善を背景に堅調な景気拡大が続き、欧州でも英国のEU離脱を巡る懸念はあるものの景気は順調に拡大、新興国についても中国やASEAN、インド等アジアを中心に総じて景気は良好であり、全体として拡大傾向が続きました。但し、米国を起点とする通商問題が中国をはじめとして厳しさを増す中で、今後は実体経済に悪影響を及ぼす懸念があり、その動向に留意が必要な状況となっています。原油価格(WTIベース/1バレルあたり)は、好調な世界経済を背景に需要拡大が見込まれていた中で、米国の核合意離脱によりイランの供給に懸念が生じたこと等により、期初の60ドル台前半から6月末には70ドル台半ばへ上昇しました。

日本経済は、年初に個人消費や輸出の停滞により一時的に足踏みしましたが、輸出が持直し、設備投資は増勢を強めるなど、拡大基調を取戻しています。円・ドル相場は、堅調な景気拡大を背景とする米国長期金利の上昇や、5月半ばには米朝首脳会談の実施決定による北朝鮮情勢の緊張緩和を背景に110円台まで円安が進行、以降も110円前後で推移しました。日経平均株価は、米国株価の持直しや円安傾向を受けて期初の21,000円台前半から5月下旬に23,000円まで回復しましたが、米国発の通商問題への懸念から6月末には22,000円台前半へ下落しました。10年物国債利回りは、円安や景気の拡大を受けて5月半ばに0.06%まで上昇しましたが、6月末には株価の下落を背景に0.04%へ低下しました。

〔業績の状況〕

〔単位：億円〕	2018年度 第1四半期 連結累計期間	前年同期	前年同期比	
			増減額	増減率
収益	26,131	12,188	+ 13,943	+114.4%
売上総利益	3,004	2,763	+ 240	+ 8.7%
販売費及び一般管理費	△ 2,275	△ 2,047	△ 228	+ 11.1%
有価証券損益	28	69	△ 41	△ 58.9%
持分法による投資損益	590	477	+ 113	+ 23.7%
法人所得税費用	△ 245	△ 229	△ 15	+ 6.7%
当社株主に帰属する四半期純利益	1,134	1,082	+ 52	+ 4.8%
(参考) 営業利益	717	711	+ 6	+ 0.8%

(i) 収益(外部顧客からの収益)

前年同期比1兆3,943億円(114.4%)増収の2兆6,131億円となりました。

- ・食料は、主として新会計基準適用の影響により、6,501億円増収の9,376億円。
- ・エネルギー・化学品は、新会計基準適用の影響に加え、エネルギー関連事業における販売価格上昇等により、3,786億円増収の7,493億円。
- ・機械は、新会計基準適用の影響に加え、前第2四半期におけるヤナセの連結子会社化等により、1,392億円増収の2,392億円。
- ・金属は、主として新会計基準適用の影響により、1,056億円増収の1,604億円。

(ii) 売上総利益

前年同期比240億円(8.7%)増益の3,004億円となりました。

- ・機械は、前第2四半期におけるヤナセの連結子会社化に加え、自動車関連事業及び北米建設機械関連事業が堅調に推移したこと等により、185億円増益の436億円。
- ・住生活は、北米設備資材関連事業及び北米建材関連事業における取引増加等により、42億円増益の409億円。

(iii) 販売費及び一般管理費

ヤナセをはじめとする新規連結子会社化の影響等により、前年同期比228億円(11.1%)増加の2,275億円となりました。

(iv) 有価証券損益

前年同期における一過性利益の反動等により、前年同期比41億円(58.9%)減少の28億円(利益)となりました。

(v) 持分法による投資損益

前年同期比113億円(23.7%)増加の590億円(利益)となりました。

- ・住生活は、海外パルプ関連事業における市況上昇等により、38億円増加の68億円(利益)。
- ・情報・金融は、金融関連事業の好調な推移等により、33億円増加の121億円(利益)。
- ・エネルギー・化学品は、東シベリア石油開発関連事業における原油生産量増加及び取込比率上昇に加え、石油化学関連事業の取込損益の増加等により、25億円増加の31億円(利益)。
- ・食料は、ユニー・ファミリーマートにおける、ブランド転換効果及び不採算店舗の閉鎖に伴う経費削減並びに海外関連事業の売却に伴う一過性利益等により、24億円増加の89億円(利益)。

(vi) 法人所得税費用

前年同期におけるパルプ関連事業に係る税金費用減少の反動等により、前年同期比15億円(6.7%)増加の245億円となりました。

(vii) 当社株主に帰属する四半期純利益

以上の結果、当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比52億円(4.8%)増益の1,134億円となりました。

(参考) 営業利益

日本の会計慣行に基づく営業利益(「売上総利益」、「販売費及び一般管理費」、「貸倒損失」の合計)は、前年同期比6億円(0.8%)増益の717億円となりました。

- ・住生活は、北米設備資材関連事業及び北米建材関連事業における取引増加等により、24億円増益の114億円。
- ・エネルギー・化学品は、原油生産量増加及び化学品関連取引の堅調な推移等により、18億円増益の146億円。
- ・機械は、自動車関連事業及び北米建設機械関連事業は堅調に推移したものの、前第2四半期に連結子会社化したヤナセが低調に推移したこと等により、31億円減益の31億円。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 連結財政状態

〔単位：億円〕	2018年6月末	2018年3月末	前年度末比	
			増減額	増減率
総資産	88,855	86,639	+ 2,216	+ 2.6 %
有利子負債	28,807	27,795	+ 1,012	+ 3.6 %
ネット有利子負債	24,264	23,204	+ 1,060	+ 4.6 %
株主資本	27,216	26,695	+ 521	+ 2.0 %

株主資本比率	30.6%	30.8%	0.2pt 低下
NET DER	0.89 倍	0.87 倍	ほぼ横ばい

(i) 総資産

食品流通関連事業における季節要因等による営業債権及び棚卸資産の増加に加え、中南米自動車関連事業の新規連結及び持分法で会計処理されている投資の増加等により、前年度末比2,216億円(2.6%)増加の8兆8,855億円となりました。

(ii) 有利子負債

ユニー・ファミリーマートホールディングスへの追加投資や有形固定資産等の取得に加え、円安による為替影響等もあり、前年度末比1,012億円(3.6%)増加の2兆8,807億円となり、現預金控除後のネット有利子負債は、前年度末比1,060億円(4.6%)増加の2兆4,264億円となりました。

(iii) 株主資本

配当金の支払及び新会計基準適用の影響による減少等はあったものの、当社株主に帰属する四半期純利益の積上げ等により、前年度末比521億円(2.0%)増加の2兆7,216億円となりました。

(iv) 株主資本比率及びNET DER

株主資本比率は、前年度末比0.2ポイント低下の30.6%となり、NET DER(ネット有利子負債対株主資本倍率)は、前年度末比ほぼ横ばいの0.89倍となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

〔単位：億円〕	2018年度 第1四半期 連結累計期間	前年同期
営業活動によるキャッシュ・フロー	525	775
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 290	△ 444
(フリー・キャッシュ・フロー)	(235)	(331)
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 217	△ 517

(i) 営業活動によるキャッシュ・フロー

金属、情報・通信及び繊維における営業取引収入の堅調な推移等により、525億円のネット入金となりました。

(ii) 投資活動によるキャッシュ・フロー

ユニー・ファミリーマートホールディングスへの追加投資に加え、主として金属、食料及びエネルギーにおける固定資産の取得等により、290億円のネット支払となりました。

(iii) 財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金による調達があったものの、配当金の支払等により、217億円のネット支払となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は、前年度末比56億円増加の4,377億円となりました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更

IFRS第9号「金融商品」（2014年7月改訂）

当社グループは、従来IFRS第9号「金融商品」（2013年11月改訂）を適用しておりましたが、当第1四半期連結累計期間よりIFRS第9号「金融商品」（2014年7月改訂）を適用しております。当社グループでは、経過措置に従って、適用開始日の累積的影響を当第1四半期連結累計期間の利益剰余金期首残高の修正として認識しております。

本基準では、金融資産の分類及び測定、金融資産の減損の規定が改訂されており、償却原価で測定する金融資産及びその他の包括利益を通じて公正価値で測定する負債性金融資産については、予想信用損失を純損益で認識することを規定しております。

本基準を適用した結果、当第1四半期連結累計期間の期首において、利益剰余金が138億円減少しております。

IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」

当社グループは、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を当第1四半期連結累計期間より適用しております。当社グループでは、経過措置に従って、適用開始日の累積的影響を当第1四半期連結累計期間の利益剰余金期首残高の修正として認識しております。

本基準は、財またはサービスの支配が顧客に移転する時点で収益を認識するという原則に基づいており、収益を認識する5ステップを明示し、各ステップでの要件を規定しております。本基準を適用した結果、当第1四半期連結累計期間の期首において利益剰余金が減少しておりますが、金額に重要性はありません。

また、収益の総額（グロス）表示と純額（ネット）表示において、従来の基準では、財またはサービスの提供に関連する重要なリスク及び経済価値に対するエクスポージャーを有していない取引については、純額（ネット）表示することが規定されていましたが、本基準においては、顧客に財またはサービスが移転する前に当該財またはサービスに対する支配を自社が獲得している取引については、顧客との取引総額（グロス）で表示することが規定されております。本基準を適用した結果、財またはサービスの提供に関連するリスクは限定的ではあるものの、当該財またはサービスに対する支配を顧客へ移転する前に当社が獲得している取引が総額（グロス）表示されることになったため、当第1四半期連結累計期間において、「収益」及び「原価」がそれぞれ1兆2,254億円増加しております。

② ①以外の会計方針の変更

該当事項はありません。

③ 会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(当四半期における要約四半期連結財務諸表については、監査法人による四半期レビュー手続きは未了です。)

(1) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円、△は損失・費用・控除)

科 目	当第1四半期 連結累計期間 2018/4～2018/6	前 年 同 期 2017/4～2017/6	前 年 同 期 比	
			増 減 額	増減率
収 益				%
商品販売等に係る収益	2,419,387	1,029,246	1,390,141	135.1
役務提供及びロイヤルティ取引に係る収益	193,694	189,546	4,148	2.2
収益合計	2,613,081	1,218,792	1,394,289	114.4
原 価				
商品販売等に係る原価	△2,165,726	△796,721	△1,369,005	171.8
役務提供及びロイヤルティ取引に係る原価	△146,994	△145,734	△1,260	0.9
原価合計	△2,312,720	△942,455	△1,370,265	145.4
売上総利益	300,361	276,337	24,024	8.7
その他の収益及び費用：				
販売費及び一般管理費	△227,464	△204,711	△22,753	11.1
貸倒損失	△1,201	△518	△683	—
有価証券損益	2,835	6,891	△4,056	△ 58.9
固定資産に係る損益	38	525	△487	—
その他の損益	3,160	4,680	△1,520	—
その他の収益及び費用合計	△222,632	△193,133	△29,499	15.3
金融収益及び金融費用：				
受取利息	8,995	8,396	599	7.1
受取配当金	7,035	6,466	569	8.8
支払利息	△11,592	△8,906	△2,686	30.2
金融収益及び金融費用合計	4,438	5,956	△1,518	△ 25.5
持分法による投資損益	59,040	47,715	11,325	23.7
税引前四半期利益	141,207	136,875	4,332	3.2
法人所得税費用	△24,488	△22,949	△1,539	6.7
四半期純利益：	116,719	113,926	2,793	2.5
当社株主に帰属する四半期純利益	113,364	108,191	5,173	4.8
非支配持分に帰属する四半期純利益	3,355	5,735	△2,380	△ 41.5

(単位：百万円、△は損失・費用・控除)

科 目	当第1四半期 連結累計期間 2018/4～2018/6	前 年 同 期 2017/4～2017/6	前年同期比 増 減 額
その他の包括利益（税効果控除後）			
純損益に振替えられることのない項目：			
FVTOCI金融資産	△832	3,688	△4,520
確定給付再測定額	548	△156	704
持分法で会計処理されている投資におけるその他の包括利益	2,616	3,893	△1,277
純損益に振替えられる可能性のある項目：			
為替換算調整額	6,651	3,933	2,718
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△1,023	△1,030	7
持分法で会計処理されている投資におけるその他の包括利益	5,254	△3,738	8,992
その他の包括利益（税効果控除後）合計	13,214	6,590	6,624
四半期包括利益：	129,933	120,516	9,417
当社株主に帰属する四半期包括利益	125,539	113,409	12,130
非支配持分に帰属する四半期包括利益	4,394	7,107	△2,713

(注) 1. 「FVTOCI金融資産」には、公正価値の変動を「その他の包括利益」で認識する資本性の金融資産に係る売却損益及び評価損益を記載しております。

2. 日本の会計慣行による営業利益は、「売上総利益」、「販売費及び一般管理費」及び「貸倒損失」を合計したものであり、当第1四半期連結累計期間71,696百万円、前年同期71,108百万円です。

(2) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円)

資 産 の 部				負 債 及 び 資 本 の 部			
科 目	2018年 6月 末	2018年 3月 末	増 減 額	科 目	2018年 6月 末	2018年 3月 末	増 減 額
現金及び現金同等物	437,724	432,140	5,584	社債及び借入金(短期)	523,433	526,867	△3,434
定期預金	16,568	26,915	△10,347	営業債務	1,883,771	1,825,859	57,912
営業債権	2,237,657	2,183,349	54,308	営業債務以外の短期債務	88,755	79,200	9,555
営業債権以外の短期債権	99,104	84,146	14,958	その他の短期金融負債	30,635	26,791	3,844
その他の短期金融資産	34,387	34,329	58	未払法人所得税	41,141	53,241	△12,100
棚卸資産	924,766	870,352	54,414	前受金	168,254	157,167	11,087
前渡金	184,231	179,760	4,471	その他の流動負債	318,674	319,777	△1,103
その他の流動資産	129,020	112,370	16,650	流動負債合計	3,054,663	2,988,902	65,761
流動資産合計	4,063,457	3,923,361	140,096	社債及び借入金(長期)	2,357,284	2,252,606	104,678
持分法で会計処理されている投資	1,889,443	1,844,871	44,572	その他の長期金融負債	109,479	114,627	△5,148
その他の投資	821,983	816,510	5,473	退職給付に係る負債	99,784	97,955	1,829
長期債権	631,953	617,719	14,234	繰延税金負債	127,014	129,579	△2,565
投資・債権以外の長期金融資産	87,078	82,379	4,699	その他の非流動負債	96,156	95,917	239
有形固定資産	816,496	813,294	3,202	非流動負債合計	2,789,717	2,690,684	99,033
投資不動産	18,885	19,134	△249	負債合計	5,844,380	5,679,586	164,794
のれん及び無形資産	395,481	362,571	32,910	資本金	253,448	253,448	—
繰延税金資産	61,699	62,259	△560	資本剰余金	160,439	160,271	168
その他の非流動資産	99,040	121,839	△22,799	利益剰余金	2,365,731	2,324,766	40,965
非流動資産合計	4,822,058	4,740,576	81,482	その他の資本の構成要素 (為替換算調整額)	92,688	81,206	11,482
資産合計	8,885,515	8,663,937	221,578	(FVTOCI金融資産)	(147,912)	(136,729)	(11,183)
				(キャッシュ・フロー・ヘッジ)	(△61,084)	(△61,484)	(400)
				自己株式	(5,860)	(5,961)	(△101)
				株主資本合計	△150,721	△150,208	△513
				非支配持分	2,721,585	2,669,483	52,102
				資本合計	319,550	314,868	4,682
				負債及び資本合計	3,041,135	2,984,351	56,784
					8,885,515	8,663,937	221,578

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 連結累計期間 2018/4～2018/6	前 年 同 期 2017/4～2017/6
資本金：		
期首残高	253,448	253,448
期末残高	253,448	253,448
資本剰余金：		
期首残高	160,271	162,038
子会社持分の追加取得及び一部売却による増減等	168	△2,270
期末残高	160,439	159,768
利益剰余金：		
期首残高	2,324,766	2,020,018
新会計基準適用による累積的影響額	△14,097	—
当社株主に帰属する四半期純利益	113,364	108,191
その他の資本の構成要素からの振替	693	102
当社株主への支払配当金	△58,995	△43,165
期末残高	2,365,731	2,085,146
その他の資本の構成要素：		
期首残高	81,206	88,729
当社株主に帰属するその他の包括利益	12,175	5,218
利益剰余金への振替	△693	△102
子会社持分の追加取得及び一部売却による増減	—	△2
期末残高	92,688	93,843
自己株式：		
期首残高	△150,208	△122,340
自己株式の取得及び処分	△513	△27,845
期末残高	△150,721	△150,185
株主資本合計	2,721,585	2,442,020
非支配持分：		
期首残高	314,868	260,918
新会計基準適用による累積的影響額	5	—
非支配持分に帰属する四半期純利益	3,355	5,735
非支配持分に帰属するその他の包括利益	1,039	1,372
非支配持分への支払配当金	△7,413	△5,768
子会社持分の取得及び一部売却による増減等	7,696	30,363
期末残高	319,550	292,620
資 本 合 計	3,041,135	2,734,640

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 連結累計期間 2018/4～2018/6	前 年 同 期 2017/4～2017/6
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
四 半 期 純 利 益	116,719	113,926
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費等	30,306	26,015
有価証券損益	△2,835	△6,891
固定資産に係る損益	△38	△525
金融収益及び金融費用	△4,438	△5,956
持分法による投資損益	△59,040	△47,715
法人所得税費用	24,488	22,949
貸倒損失・引当金等	651	241
資産・負債の変動他	△36,288	△12,190
利息の受取額	7,040	6,983
配当金の受取額	30,092	32,451
利息の支払額	△6,791	△5,975
法人所得税の支払額	△47,368	△45,799
営業活動によるキャッシュ・フロー	52,498	77,514
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
持分法で会計処理されている投資の取得及び売却	△15,950	△43,871
投資等の取得及び売却	△7,508	6,339
貸付による支出及び回収による収入	6,992	7,933
有形固定資産等の取得及び売却	△23,076	△16,773
定期預金の増減	10,504	1,983
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,038	△44,389
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
社債及び借入金による調達及び返済	51,207	24,917
当社株主への配当金の支払額	△58,995	△43,165
自己株式の増減	△675	△27,866
その他	△13,240	△5,539
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,703	△51,653
現金及び現金同等物の増減額	1,757	△18,528
現金及び現金同等物の期首残高	432,140	605,589
為替相場の変動による現金及び現金同等物への影響額	3,827	783
現金及び現金同等物の四半期末残高	437,724	587,844

(注) 前第4四半期より、従来表示していた「貸倒損失」にその他の引当金等の増減を加えて「貸倒損失・引当金等」として表示しております。これに伴い、前年同期も同様に組替を行っております。

(5) 事業セグメント情報

当第1四半期連結累計期間 (2018/4~2018/6)

(単位:百万円)

	織 維	機 械	金 属	エネルギー・ 化学品	食 料	住 生 活	情 報・金 融	その他及び 修正消去	連 結
収益:									
外部顧客からの収益	135,074	239,233	160,380	749,280	937,565	217,892	152,923	20,734	2,613,081
セグメント間内部収益	1	28	—	7,936	107	6,459	1,520	△16,051	—
収益合計	135,075	239,261	160,380	757,216	937,672	224,351	154,443	4,683	2,613,081
売上総利益	27,247	43,560	24,586	52,687	69,207	40,855	39,208	3,011	300,361
営業利益	4,534	3,107	20,166	14,605	14,988	11,365	5,085	△2,154	71,696
当社株主に帰属する 四半期純利益	7,678	11,790	22,446	10,809	20,188	16,599	12,507	11,347	113,364
(持分法による投資損益)	(2,410)	(6,980)	(6,397)	(3,126)	(8,930)	(6,769)	(12,074)	(12,354)	(59,040)
セグメント別資産	467,376	1,258,190	866,369	1,409,106	2,056,055	989,524	723,622	1,115,273	8,885,515

前年同期 (2017/4~2017/6)

(単位:百万円)

	織 維	機 械	金 属	エネルギー・ 化学品	食 料	住 生 活	情 報・金 融	その他及び 修正消去	連 結
収益:									
外部顧客からの収益	117,547	100,057	54,795	370,685	287,440	140,115	144,400	3,753	1,218,792
セグメント間内部収益	14	—	—	253	112	3,091	1,764	△5,234	—
収益合計	117,561	100,057	54,795	370,938	287,552	143,206	146,164	△1,481	1,218,792
売上総利益	29,952	25,030	24,423	51,597	69,902	36,646	37,412	1,375	276,337
営業利益	3,979	6,194	20,146	12,800	17,465	8,919	5,272	△3,667	71,108
当社株主に帰属する 四半期純利益	6,351	12,335	21,096	8,651	19,270	14,384	11,090	15,014	108,191
(持分法による投資損益)	(1,478)	(5,434)	(4,813)	(587)	(6,510)	(2,999)	(8,762)	(17,132)	(47,715)
セグメント別資産	488,553	1,002,012	867,346	1,168,953	1,841,639	870,372	679,763	1,278,593	8,197,231

2018年3月末現在のセグメント別資産

セグメント別資産	474,856	1,218,556	850,295	1,355,712	1,962,169	978,777	766,159	1,057,413	8,663,937
----------	---------	-----------	---------	-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

前年同期比増減額

(単位:百万円)

	織 維	機 械	金 属	エネルギー・ 化学品	食 料	住 生 活	情 報・金 融	その他及び 修正消去	連 結
収益:									
外部顧客からの収益	17,527	139,176	105,585	378,595	650,125	77,777	8,523	16,981	1,394,289
セグメント間内部収益	△13	28	—	7,683	△5	3,368	△244	△10,817	—
収益合計	17,514	139,204	105,585	386,278	650,120	81,145	8,279	6,164	1,394,289
売上総利益	△2,705	18,530	163	1,090	△695	4,209	1,796	1,636	24,024
営業利益	555	△3,087	20	1,805	△2,477	2,446	△187	1,513	588
当社株主に帰属する 四半期純利益	1,327	△545	1,350	2,158	918	2,215	1,417	△3,667	5,173
(持分法による投資損益)	(932)	(1,546)	(1,584)	(2,539)	(2,420)	(3,770)	(3,312)	(△4,778)	(11,325)
セグメント別資産	△21,177	256,178	△977	240,153	214,416	119,152	43,859	△163,320	688,284

2018年3月末比セグメント別資産の増減額

セグメント別資産	△7,480	39,634	16,074	53,394	93,886	10,747	△42,537	57,860	221,578
----------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	--------	---------

- (注) 1. 「持分法による投資損益」は、「当社株主に帰属する四半期純利益」の内数として記載しております。
 2. 営業利益は、「売上総利益」、「販売費及び一般管理費」及び「貸倒損失」を合計したものです。
 3. 「その他及び修正消去」は、各事業セグメントに帰属しない損益及びセグメント間の内部取引消去が含まれております。
 CITIC Limited 及び C.P. Pokphand Co. Ltd. に対する投資及び損益は当該セグメントに含まれております。

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。